

淀川通信

令和7年7月2日

7月号

大阪市立淀川中学校



6月6日、体育大会を実施いたしました。当日は好天にも恵まれ、生徒たちは日ごろの練習の成果を存分に発揮し、心身ともに全力で競技に臨みました。

役割を担った行動や集団での取り組みをすることで、自他の違いを認め合い、助け合える集団作りを目指すことを目的に、各学年・各クラスが力を合わせ、勝敗を超えて「協力する喜び」や「努力する尊さ」を体感する場面が数多く見られました。とりわけ、最後を飾った3年生のソーラン節では、仲間への信頼やチームワークの大切さを実感する姿が印象的でした。

本行事を通じて、生徒たちは自分自身の限界へ挑む姿勢と、仲間を支える温かさを学び、大きな成長を遂げたことだと思います。体育的な技能の向上だけでなく、集団の中での在り方や思いやりの心も育まれた、かけがえのない経験となりました。

最後になりましたが、当日は多くのご来賓や保護者の皆さんにご来校いただき、温かいご声援とご協力を賜りましたことに、心よりお礼申しあげます。今後とも、本校の教育活動へのご理解とご協力をお願い申しあげます。

